

2023 年 12 月 27 日
月島 JFE アクアソリューション株式会社

「箱根地区水道事業包括委託事業(第3期)」に関する契約を締結

月島 JFE アクアソリューション株式会社（以下、「TJAS」、社長：鷹取 啓太）を代表事業者とする特別目的会社「箱根水道パートナーズ株式会社」は、神奈川県企業庁と「箱根地区水道事業包括委託事業(第3期)」(以下、「本委託」)に係る契約を締結しましたのでお知らせします。

神奈川県企業庁は、国内水道事業体が抱える水道料金の減収、施設更新費用の増大、職員不足などの事業運営上の課題を解決する方策の一つとして、県営水道給水区域の一部をフィールドとして2014年4月から「箱根地区水道事業」を民間企業に包括的に委託してきました。第1期では、受託者の水道事業運営のノウハウの習得の確認など、公民連携モデルの基盤を構築し、第2期では、中小水道事業体が導入しやすい汎用性のある公民連携モデルを構築しました。

このたび、箱根水道パートナーズ株式会社は、第1期、第2期の委託に続き、神奈川県企業庁と本委託に関する基本契約を締結しました。箱根水道パートナーズ株式会社では、引き続き、箱根地区水道事業を安全・安心・安定的に実施し、「公民連携かながわモデル」の本格運用を行っていきます。

本委託の業務範囲は、浄水施設、配水池、送配管等の施設管理・修繕・更新および上水供給、料金徴収等を含み、10年間の長期契約となります。

近年、上下水道等の持続可能な水インフラ事業のために、官民連携事業のさらなる導入の促進が求められており、2023 年 6 月に決定された「PPP/PFI 推進アクションプラン（令和5年改定版）」では、新たに「ウォーターPPP」の活用が位置づけられました。「ウォーターPPP」とは、水道、下水道、工業用水道分野において、公共施設等運営事業（コンセッション方式）に加え、コンセッション方式に段階的に移行するための官民連携方式として新たに「管理・更新一体マネジメント方式」を含めた事業です。本委託はウォーターPPP の枠組みとは異なりますが、これに類似する先進的な事例と言えます。

TJAS は、上下水道における PFI・DBO 事業をはじめとした「ライフサイクルビジネス」を積極的に展開しており、官民連携事業に必要な豊富な実績とノウハウを保有しています。

本委託で培ったノウハウを、他事業体の「ウォーターPPP」へ展開することで、国内上下水道分野における強固な地位を確立し、水エンジニアリング事業のリーディングカンパニーを目指してまいります。

箱根地区水道事業包括委託事業(第3期)の概要

1. 委託名 : 箱根地区水道事業包括委託事業(第3期)
2. 発注者 : 神奈川県企業庁
3. 受託者 : 箱根水道パートナーズ株式会社
代表事業者 月島JFEアクアソリューション株式会社
構成事業者 株式会社デック
ヴェオリア・ジェネッツ株式会社
神奈川県管工事業協同組合
4. 委託期間 : 2024年4月1日～2034年3月31日 (10年間)
5. 委託内容 : 水道事業運営に係る包括委託業務
6. 業務範囲 : 浄水施設 (3箇所 合計約20,000m³/日) 他、各配水池、配管等全施設の管理、修繕、更新
取水から給水栓までの上水供給
料金徴収 (検針、未納対策含む)

《本リリースに関するお問い合わせ先》

月島ホールディングス株式会社 広報室
TEL 03-5560-6503

《本委託に関するお問い合わせ先》

月島 JFE アクアソリューション株式会社 技術本部 運営事業部
TEL 044-577-1169

以 上